

子どもにツケをまわさない

地域が主役 熊谷から元気を発信します！

自民党

www.jimin.jp

埼玉県
議会議員



当面する諸課題を解決！

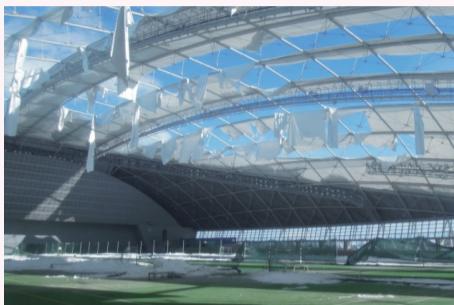
てつやの実践

来年4月再開予定が伸びました。

熊谷ドーム平成28年4月再開



平成26年2月15日熊谷ドーム外観



熊谷ドーム内 復旧作業は平成28年4月まで後1年半

当初の復旧工事補正予算は約16億円、平成27年4月完成予定でしたが、約33億円に大幅に予算が見直されました。雪の重みにも強い丈夫な膜構造に変え、平成28年4月完成見込みとなりました。

このほか、ビニールハウスなど農業生産施設の再建や修繕に要する支援を続けています。

みなさまには多大なご迷惑をおかけ致しますが、お待ち頂きます

小林 てつや

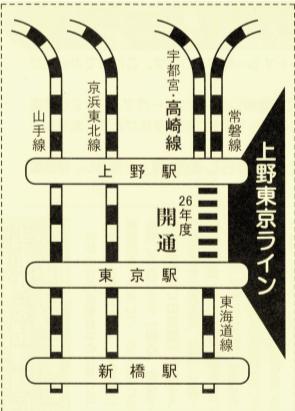


すばやい行動！ すばやい対応！

てつや公約 上野東京ライン開通間近



児玉敏夫JR熊谷駅長と固い握手を交わしました。



熊谷の地域の利便性向上をはかる「住みやすいまち熊谷」の創出を目指した「高崎線の東京駅乗り入れ」の公約実現も間近です。開通は平成27年3月末の予定です。

3.11東日本大震災の東北地方鉄道の復旧工事のため、1年遅れとなっていました。東北地方のみなさまの生活のためのライン回復に、ご協力とご理解を賜りありがとうございました。

県立循環器・呼吸器病センター新館（仮称）整備



熊谷市板井1696 Tel:048-536-9900

県立循環器・呼吸器病センターの新館（仮称）整備が進んでいます。完成は平成29年3月の予定です。総工費予算は約100億円。85億円が本体工事に。約15億円が施設設備費となります。大きさは14000m²。新設となる緩和ケア病床が24床、感染症病床21床、人工透析室・ベッド10台。高度先進医療への対応として、呼吸器専門集中治療室ICUの新設、手術室の移設・充実、病理検査室、外来化学療法室などが入ります。

県道弥藤吾行田線歩道が整備されます



森新一市議会議員と現地確認

県道弥藤吾行田線は熊谷市の西部を南北に縦貫する幹線道路で交通量が多く危険でした。本路線を流れる水路を埋め立てることにより、3年前から歩道整備が始まりました。通学児童、生徒をはじめ市民の歩行者の安全を確保し、交通事故の削減も図れます。地元の熊谷市議会議員・森新一先生と相談しながら、整備を進めています。

てつやProfile●平成15年、19年、23年 埼玉県議会議員当選3回●自由民主党熊谷支部支部長●ラグビーワールドカップ2019招致埼玉県議会議員連盟会長●NPO法人日本モンゴル友好協会理事●NPO法人マイスター・バンク理事●埼玉県ラグビーフットボール協会副会長●熊谷市バドミントン協会会长●熊谷市ソフトボール協会会长●熊谷市スキー連盟会長●保護司●桜ファンクラブ副会長●ラグビースクール第1期生●平成19年県土都市整備委員長●平成20年文教委員長●平成21年企画財政委員長●平成22年環境農林委員長●平成23年地方分権行財政改革特別委員会委員長●平成24年次世代人財育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員長●平成25年埼玉県議会運営委員長●緊急経済対策特別委員会委員長●埼玉県都市計画審議委員●平成26年危機管理・大規模災害対策特別委員長●2019ラグビーW杯県招致委員会副会長

埼玉県議会

平成26年6月定例会

A 岩崎 康夫 副知事（危機管理担当） 答弁要旨

初動時の県の配備体制が不透明でわかりにくかった。同程度の災害が発生した場合は対応や支援を統括する「災害即応室」を開設し、機動的に動けるような体制を強化します。また、大規模地震発生時に想定していた職員参集支援システムも自然災害に対応できるよう拡充します。また、現場との情報共有を強化するため、市町村は県の情報連絡員（県職員）を増員。連携を密にすることで市町村担当制を導入します。

例えば、建設会社同士をネットワーク化し、災害時に補完し合うといった何らかのオペレーション体制を県と建設業界が協力し構築すべきと考えますがないかがかかる？

昨年12月定例会時から「地域防災力の強化について」訴えてきましたが、今年2月の大雪の教訓を生かした災害対策について伺いたい。秩父地域など1千世帯を超える孤立地域が発生し、現場は混乱した。

「災害即応室」開設 市町村連絡員の増加へ

厳しい財政状況の中で必要な施策に予算や人を重点的に投入し、政策課題に対応できるよう、全力で取り組みます！



A 鈴木 豊彦 福祉部長 答弁要旨

施設で働く方々は最低賃金が保障されています。月額賃金は平均約8万円で、障害者の自立に大きく寄与しています。整備費用の一部の補助と、障害者優先調達推進法に基づき、県や市町村から仕事を受注できるように支援します。

埼玉県議会議員になり12年、てつやは「障がい者」への支援と理解を続けています。

てつやの質問



A 上田 知事 答弁要旨

障害者に対する取組は、県政における最重要課題と考えています。障害者の就労支援について、最低賃金が保証されている福祉就労の場であるA型事業所の増設をどのようにお考えか？

Q 県土の均衡ある発展の観点から、圏央道を拡大しないよう、圏央道を強く打ち出すべきであると考えますが

Q 圏央以北の地域振興対策は？

高速道路網を活用した観光振興が大きく見込める。熊谷の国宝「歓喜院聖天堂」や「ミシユラン」に掲載された長瀬、映画「のぼうの城」の忍城、埼玉古墳群などが高く評価されている観光地が数多くあり、日本各地から観光客の呼び込みも可

能。また、来年4月には農大学校が熊谷市に移転します。地域の利点になります。

19年ラグビーW杯

熊谷開催「勝機ある」

ラグビーワールドカップ招致態勢づくり本腰

2019年に日本で開かれるラグビーワールドカップ（W杯）の試合会場を県営熊谷ラグビー場（熊谷市上川口）に招致するため、県議会は10月10日、「W杯招致委員会」を設立した。食に就任した上田清司知事は「日本数少ないラグビー場であると認めてもらえるよう、しっかりと招致活動をしていかたい。勝機ある」と意気込んでいる。

2014.6.11 埼玉新聞記事

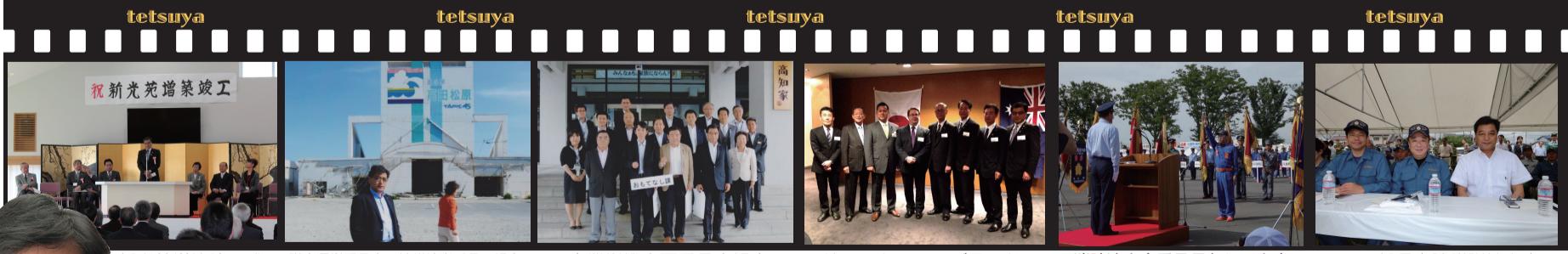
自由民主党埼玉県第12選挙区支部大会



自由民主党埼玉県12区支部長・野中あつし代議士主催の支部大会が開催され開場は満席。第2次安倍内閣・内閣官房参与、京都大学大学院工学研究科教授・藤井聰先生による特別講演「国土強靭化とアベノミクス」が行われました。

サロンドてつや

Salon de tetsuya



ご意見をお寄せください

小林てつや県政調査事務所

Fax 048-530-1210 24時間受付中

〒360-0847 埼玉県熊谷市籠原南2-18
TEL 048-530-1211
E-mail : tetsuya@ps.ksky.ne.jp
<http://www.guts-kobayashi.com/>

【お知らせ】県熊谷会館 廃止へ

県熊谷会館（熊谷市末広）が来年4月1日をもって廃止になります。同会館は約6億4千万円をかけ昭和46年にオープンし、約1500人収容の施設ですが稼働率が60%と落ち込み、老朽化と維持費が嵩むため閉館が決定しました。寂しくなりますが、ご理解頂ければと思います。

誠実・公平・実行